

日本農学アカデミー、公益財団法人農学会、
日本学術会議食料科学委員会・農学委員会・東日本大震災に係る食料問題分科会
共同主催 公開講演会

東日本大震災が もたらした食料問題 — 福島県の現状と課題

日時 2023.11.11 (土) 13:00 ~ 17:00

場所 東京大学弥生講堂+オンライン ◎ 参加無料

東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内

会場参加 事前登録不要です。直接ご来場ください。 **オンライン参加** QRコードから事前登録をしてください。



- 総合司会 日本農学アカデミー理事 渡部終五
開会挨拶 日本農学アカデミー会長 生源寺眞一
企画説明 東京大学大学院農学生命科学研究科教授 中嶋康博
基調講演 原子力災害と風評被害 —13年目の課題
東京大学大学院情報学環・学際情報学府教授 関谷直也
第一報告 相双地方における農林業の現状・課題と新しい産地形成に向けて
福島県相双農林事務所所長 小久保仁子
第二報告 農産物における放射能汚染対策12年の総括と科学的知見の蓄積
福島大学食農学類教授 二瓶直登
第三報告 食農連携に向けた福島への取り組みと大学の役割
福島大学食農学類教授 小山良太
コメント 農業生産法人(株)カトウファーム 加藤絵美
東日本大震災・原子力災害伝承館研究員 葛西優香
北海道大学大学院農学研究院准教授 小松知未
総合討論 (ファシリテーター) 中嶋康博 + 全ての登壇者
閉会挨拶 公益財団法人農学会会長 丹下 健

後援：東京大学大学院農学生命科学研究科 (ACT147)、ワールドウォッチジャパン、福島大学、復興農学会
連絡先：日本農学アカデミー事務局 office@academy-nougaku.jp 公益財団法人農学会 zaidan@nougakkai.or.jp

FUKUSHIMA

